

きゃらきゃら本舗



昭和30年代の  
下町のーコマ

墨田区京島  
パ・ラ・タ・イス

墨田区京島  
の人達必見!?

昭和30年代は  
おもしろい!

◎ おでん種屋さん「大国屋」



原公園のすぐそばのカレーだんごが  
すつごくおいしい、大繁盛のおでん  
種屋さん「大国屋」。さとり君のおと  
うさんとおかあさんのお店です。  
おじさんとおばさんが朝から忙しそ  
うに働いている。大きくて石臼みたい  
な機械に、こま切れにした白身の魚  
を入れてグニヨグニヨグニヨグニヨ  
すりつぶす。細かく切った野菜と  
いっしょに大きなボールに入れてか  
きまぜる。それを左手ですくって、親  
指と人差し指で丸く作った輪っかか



らしぼりだしては、どんどんどんどん丸い団子にして大きい板に並べていく。そして熱い油の中にザーツ。ジューツと揚げると、おいしそーな匂いがお店の外までブワツと広がっていく。お店のショーケースがいろんな形のおでん種でうまっっていく。それを大きな声で「らっしやーい、らっしやーい！」と、一所懸命売っていく。さとり君のおとうさんとかあさんは本当に働き者です。さとり君は、マントをなびかせて妙な動きをしながら、「ふおによ！ふおによ！」元気に走り回っています。



④ 「大黒屋」のさとる君

原公園のすぐそばのカレーだんごが  
すつごくおいしい、大繁盛のおでん  
種屋さん「大黒屋」の長男さとる君  
は、いたずらが大好きなんです。

ポカポカ晴れたある日、原公園でお  
もちやの刀をグニャッと曲げて、お  
腹に刺したようにみせて「ギヤ  
ー」と、わざわざ息をとめて顔を  
真っ赤にして、ものすごく痛そうに  
熱演！それを見てしまった、どっか  
のおばあちゃんが「グエツ！」とカエ  
ルを踏んだときみたいなの、変な声だし



て、そりゃもう大大大ビックリ！さとる君はもう大大大満足です!!! 大笑いしながら、他のターゲットを探して、妙な動きをしながら「ふおによ！ふおによ！」と、どっかに飛ぶように走っていきました。

なぜか、さとる君は、後頭部が絶壁なのをニコニコしながら楽しそうに自慢します。そして、さわらせてくれるんです。なんでも、おかあちゃんがお店の仕事で忙しいので、あかちゃんの時、お店の二階の板の間でそのまま寝かせてられていたからなんだそうです。



ふおによ！ ふおによ！



◎ 原公園と東京大空襲

原公園は、いつつも子供たちでいっぱい！鬼ごっこしたり、すべり台やブランコで遊んだり、けんかしたり、泣いたり笑ったり、ワイワイガヤガヤそりやもうにぎやかなんです。何日か前におばあちゃんに聞いた事がある。あの東京大空襲の時、この辺だけは不思議と焼けなかったそうです。古い長屋やせまい路地など、今でもそのまま残っている。大空襲のものすごい火の海の中、熱くて熱くてどうしようもなくなって痛くて、苦



しんで死んでいったたくさんの大人  
や子供たちが、この公園のすべり台  
の近くの平らなところに、大きな大  
きな穴を掘って、たくさん埋められ  
たそうです。その後で、ちゃんと火葬  
されて慰霊堂に埋葬されたとのこ  
と。原公園の中には小さな神社があ  
るんです。だから、苦しんで死んで  
いった人たちのために、いっつも神  
社のほこらに、千羽鶴が下げ  
られているのかなあ…



◎ おかし屋さん「ひとみ」

すつごく大きな滑り台があるマンモス公園。そのすぐそばに、もんじゃ焼きもやってるおかし屋さん「ひとみ」があります。派手なお化粧をした、お店のおばさんは、いっつもとっても元気です。もんじゃは10円。

大きな声で「コラッ！おまえたちケンカしちゃだめだぞ！仲よく焼いて、早く食べる！」ともんじゃを鉄板に流し込んだときに、お互いのもんじゃがくっついて領土の取り合いをしている子供たちに言うんです。





おかし屋さん「ひとみ」

---

□

㊦ かじ屋のおじさん

すつごく大きな滑り台があるマンモス公園。そのすぐ近くで、カシーン！カシーン！と大きくてきれいな音をたてて、先っぽが真っ赤に焼けた鉄の棒をとんがらせたり、曲げたりしているかじ屋さんがある。すごくお気に入りの場所のひとつです。

「あんまり近くで見ると火花がとんで危ないよ。」と言いながら、熱さで真っ赤な顔をしながら、カシーン！カシーン！と大きくて重そうな金槌をもくもくと打ちおろしている。



そんなおじさんが、とつてもかっこいいんです。鉄の棒をとんがらせた後、それを大きいペンチみたいなモノで曲げるんです。テコの力を利用して、コの字型になった、出来立てホヤホヤの鉄の棒が山のようにどんどんどんどん積み上がっていきます。たまに、家の奥のほうで、なんか不機嫌そうな顔をした大きな女の子と目が合うこともありました。

新幹線の運転手や大工さんや左官屋さんと同じくらい、かっこよくてあこがれの仕事です。カシーン！カシーン！カシーン！カシーン！



## 墨田区京島パラダイス

<http://p.booklog.jp/book/61086>

著者：きゃらきゃら本舗

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/kodo341/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/61086>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/61086>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ